

2023^{ねん}年9^{がつ}月

歴史^{れきし} — No. 27

けんぱくものしりシート

もりおか し だいこうずいしゃしんちょう

盛岡市大洪水写真帖



上ノ橋附近ノ惨状

村井酒造店ノ崩潰土蔵

『盛岡市大洪水写真帖』より 上ノ橋附近ノ惨状

盛岡市の中心部を流れる中津川。その川に架かる橋のひとつ、下の橋の近くで子供時代をすごしたという1944（昭和19）年生まれのあるおばあちゃんが、こんな話をしてくれました。



小学生のころ、当時は鷹匠小路と呼ばれていた今の下ノ橋町に住んでいました。そばには中津川が流れていて、プールの無い時代、夏には近所の子供たちと泳ぎに行ったものです。そんな身近な川だったので、当時から40年ぐらい昔、2階まで届くほどの大水が出て、下の橋も流されたと聞かされた時は、とても信じられない気持ちでした・・・

ここでおおみずという大津川のは、1910（明治43）年9月3日に実際に起きた中津川の洪水のことで、写真はその被害の様子を伝える『盛岡市大洪水写真帖』の1ページです。この年は8月から降り続く大雨のため、北上川では大きな氾濫がおきました。北上川にそそぐ中津川も水があふれ市街地が浸水、川に架かる上の橋や下の橋も流され、家を失った人も多く、被害は深刻でした。



北上川上流の四十田ダム

画像提供：国土交通省 東北地方整備局 北上川ダム統管理事務所

北上川の水害は、江戸時代から何度も繰り返され、人々が苦しめられてきた歴史があります。しかし、大規模な堤防や、北上川上流のダムが造られたおかげで、かつてのような大洪水は起こらなくなりました。そして、過去の大きな被害も人々の記憶から失われつつあります。けれども、私たちは現在の激しい気候変動などにより、新たな自然災害の危機に直面しています。残された貴重な写真記録から、それに備える意識を忘れないようにしたいものです。

引用・参考

岩手県立博物館

2023 年

『令和5年度テーマ展

北上川上流

五大ダム探検大作戦

探検大作戦展覧会ファイル』

- 「けんぱくものしりシート」の内容は発行当時のものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員が執筆しております。



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷 34
 Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214

岩手県立博物館

検索

HPにてバックナンバー公開中！

けんぱくものしりシート

『盛岡市大洪水写真帖』

2023 年 8 月発行 歴—No.27

■参考文献

- ・岩手県立博物館 2023 年『令和 5 年度テーマ展 北上川上流五大ダム探検大作戦 展覧会ファイル』